

アシスト、短期間・低工数・低コストを実現する 「OSS統合監視ソリューション」を提供開始



～ オープンソースの統合監視ソフト「Zabbix」で柔軟性の高いシステム監視を実現～

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大塚辰男、略記:アシスト)は、オープンソース・ソフトウェア(以下、OSS)によるコストパフォーマンス性に優れたシステム監視の推進に注力するべく、OSSである「Zabbix」(開発元:Zabbix SIA)を用いた「OSS統合監視ソリューション」の提供を本日より開始します。

ここ数年、仮想テクノロジーの採用やクラウド利用の飛躍的な伸長に伴い、システム監視の適用シーンは多岐にわたるようになり、アシストの顧客企業においても、従来のシステム監視の考え方やコスト負担では的確に対応できないケースが見受けられるようになってきました。このような背景の中、システム監視にOSSを利用するニーズが増えてきており、一部の大規模環境で商用ソフトウェアと遜色なく監視運用を行っている事例も出てきています。しかしながら依然として、OSSの利用にはユーザ責任性の高い、高度なソリューションというイメージも根強く、複雑なカスタマイズや高い専門性を求められるとの印象から、未だ導入や適用へのハードルが高いと考える顧客企業も数多く存在します。

アシストは、このような状況を踏まえ、OSSを中心とした様々なシステム監視ソリューションを検証してきました。その中で、バランスが最も良いソリューションとして「Zabbix」を選定し、「Zabbix」を中核とした柔軟性やスケーラビリティおよびコストパフォーマンスの高いソリューションとして、「OSS統合監視ソリューション」の提供を開始するに至りました。

「OSS統合監視ソリューション」では、顧客企業が安心してOSSを利用できるよう、設計・構築から定常運用までアシスト独自の各種サービスを取り揃えて支援します。特に、アシストがこれまで提供してきたシステム監視環境の設計や構築ノウハウを用いたスタートアップサービス「Smart Start for Zabbix」や、従来から提供している商用の統合運用管理ソフトウェアとの融合による、低コストかつスケーラブルに対応可能なソリューション「OSS統合管理モデル for Zabbix」により、顧客企業の運用コストの適正化に寄与していきます。

・「Smart Start for Zabbix」

Zabbixを利用したシステム監視環境の構築に際し、短期間・低工数でスタートアップができるように「システム監視のベストプラクティス化」および「ガイドに沿った検討による設計～構築期間の圧縮」を支援するためのサービスです。

・「OSS統合管理モデル for Zabbix」

Zabbix単独構成ではなく、アシストが従来から提供している各種統合運用管理製品との組み合わせでハイブリッド構成された構築モデルを提供します。従来の使いなれたインターフェースを利用しつつ、システム監視のエンジン部分にZabbixを利用し、統合管理基盤へのシームレスな連携を実現します。

・Zabbix監視ソリューション・サポートサービス 「エントリ」/「スタンダード」

定常運用時も顧客企業が安心して利用できるようにアシストによる独自のサポートサービスを提供します。インシデント制によりコストパフォーマンスを重視した「エントリ」および問い合わせ数無制限の「スタンダード」の2つのメニュープランを用意しています。

アシストでは「OSS統合監視ソリューション」推進にあたり今後も顧客ニーズに対応した各種サービスメニューの拡充に注力していきます。

※ なお、本ソリューションの提供開始に伴い、11月20日開催の「アシスト運用フォーラム2014」にて、以下の講演を行います。

●「アシスト 運用フォーラム 2014」概要

開催日時:2014年11月20日(木)13:30-17:10

会場 :TKPガーデンシティ御茶ノ水 3F(東京)

詳細および申込URL:<https://mp.ashisuto.jp/public/seminar/view/3077>

B-2 セッション(15:25~16:10)

「使ってみてわかった、Zabbixの本当の実力」

～ Zabbixはなぜ、日本の運用現場で受け入れられはじめているのか? ～

(セッション概要)

アシストでは本ソリューションの提供に先立ち、アシストの営業担当者向けVDI (Virtual Desktop Infrastructure)を提供する仮想環境群の監視に、Zabbix監視ソリューションを採用しました。本セッションでは、これらの事例を通してわかった、Zabbixの本当の実力を紹介します。また、本セッション受講の方限定で、「Smart Start for Zabbix」のノウハウが詰まったドキュメントサンプルを提供します。当日会場内にて、本ソリューションのデモ展示も行います。

■「Zabbix」について

●概要

GPLに準拠したOSSとして提供される統合監視ソリューションです。開発元はZabbix SIA(ラトビア共和国)。OSSによるライセンスコストフリーのコストパフォーマンスの高さに加え、監視項目テンプレートの豊富さや通知、通報の柔軟性など、バランス良い機能配置を兼ね備えています。また、監視サーバ課金の保守体系による仮想環境、クラウド環境へのフレンドリーな適用が可能です。

■「Smart Start for Zabbix」について

●概要

システム監視は監視を必要とするすべての対象システムに影響するため、構築時のコストは増大する傾向にあります。そこで、導入時のコストに着目し、10数年にわたりオープン環境のシステム監視構築に携わってきたノウハウを利用した「システム監視のベストプラクティス化」および「ガイドに沿った検討による、設計～構築期間の圧縮」による、スタートアップサービスを提供します。Zabbixの強みを生かした最適なシステム監視環境を、従前よりも短時間で構築することが可能になります。

●販売価格 800,000円(税別)～

■「OSS統合管理モデル for Zabbix」について

●概要

システム監視リプレイスへの課題として、従前の統合管理ソフトウェアのインターフェース変更による、再教育や運用手順の変更、これまでのノウハウを生かせないなどの見えないコストが挙げられます。このような課題に対して「OSS統合管理モデル」は、従前の使い慣れたインターフェースをそのままに、システムの統合管理を実現しながらコスト圧縮を実現するため、システム監視のエンジン部分にZabbixを利用し、シームレスに統合管理へ連携するソリューションを提供します。コストを適正に保ちながら、運用業務を変えることなくシステム統合監視の実現が可能になります。

●販売価格 400,000円(税別)～

■「Zabbix監視ソリューション・サポートサービス」について

●概要

OSSはライセンスコストがかからないという明確なメリットがありながら、利用においてはユーザ責任性の高さ故に、採用に踏み出せないという市場の声に応え、アシストでは、従前のソフトウェアと同様に、アシストのサポートサービスを提供します。また、サポートやQ&Aは必要だが、保守費用によるコストは極力抑えたいというニーズに対応するために、「エントリ」および、障害対応や、製品不具合時のパッチ提供までをサービス範囲とする「スタンダード」の2つのメニュープランを提供します。

●販売価格 400,000円(税別)～

■株式会社アシストについて

代表取締役会長:ビル・トッテン／代表取締役社長:大塚 辰男

設立:1972年3月

社員数:850名(2014年4月現在)

本社:東京都千代田区九段北4-2-1

URL:<http://www.ashisuto.co.jp/>

アシストは、特定のハードウェア・メーカーやソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。「パッケージ・インテグレーター」として複数のソフトウェアと支援サービスにアシストのノウハウを組み合わせ、企業の情報システムを情報活用、運用、データベースのそれぞれの分野で支援しています。今年も“「お客様の最高」のために”というスローガンのもと、この3分野にさらに注力し、顧客企業の立場に立った製品選定と独自の組み合わせによる製品／サービスの提供を一層強化し、活動していきます。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報部 田口

TEL:03-5276-5850 FAX:03-5276-5895

E-Mail:press@ashisuto.co.jp

■「OSS統合監視ソリューション」および「各種サービス」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト システムソフトウェア事業部 担当:蝦名、中村(和)

TEL:03-5276-5565 FAX:03-5276-5879

E-Mail:ssj_info@ashisuto.co.jp

詳細URL:<http://www.ashisuto.co.jp/product/category/system-management/zabbix/>

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ニュースリリースに記載された製品／サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。

その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。